

## 4/27 臨時的任用職員研修講座A班を実施しました



▲講義「教科指導の在り方」の様子



▲音楽「教科指導の工夫」研究協議の様子

4月27日(金)、臨時的任用職員研修講座第2日を実施しました。

教科教育課は、高等学校講師部会及び実習助手部会の国語・書道、地歴・公民、数学の在り方」や「教科指導の工夫」について、保健体育、音楽、美術、外国語(英語)、家庭・看護、養護教諭を担当しました。各教科担当は工夫を凝らした資料を利用して、「教科指導で、講義・研究協議を行いました。

今年度から社会人として働くという先生方や、これまでは他の職業に従事していて、講師として仕事をするのが初めてだという先生方など、様々な方が受講されました。

課題に対して受講者同士で意見を出し合い、様々な経験や立場からの考えをまとめていく過程が、深い学びとなりました。



▲家庭・看護 研究協議の様子



▲県立勝田特別支援学校

養護教諭小岩先生の実践発表

＜受講者の感想より＞

- 様々な、主体的・対話的で深い学びの実践例を知ることができた貴重な時間となりました。知識を深化させていける授業を創っていきたいです。(講師, 地歴・公民)
- 他の先生方の熱心な指導を聞き、自分の指導を見直していこうと思います。(講師, 数学)
- 同じ教科でも様々な考え方ややり方があると分かりました。また、すべての先生・生徒のために沢山の試行錯誤と研究を重ねていることも分かり、刺激となりました。(講師, 保健体育)
- 授業がうまくいかず、改善の見通しさえ立てられずにいました。今回の研修、又、様々な先生のお話を伺う中で改善すべき点がかなり明確になりました。来週から早速授業に役立てていきたいです。(講師, 音楽)
- 自分の引き出しが一つ二つ増えた一日でした。日々色々な所にアンテナを張って頑張りたいです。(講師, 音楽)
- 単元のゴールを設定して、そこから逆算して各々の授業の計画を立てることの大事さを学びました。(講師, 外国語)
- 教諭が何を求めている、自分が何をすれば良いかを知ることができ、たいへんためになりました。(実習助手, 家庭)
- 生徒のためにどれだけモチベーションを上げられるか、自らも研鑽し、生徒のために身を尽くしていきたいと存じます。(実習助手, 農業)
- 私の話を聞いて頂き、悩んでいたことに対する対応やケアの仕方を教えていただきました。心がとても楽になり、これからの生徒への対応に自信と光が見えてきました。今回のような取り組みを今後も続けてほしいです。(実習助手, 農業)

様々な先生方と情報を共有することにより、これからの指導に向けてのヒントとなったようです。

今後、指導等で悩んだときには、今回一緒に研修を受けた仲間とも協力して、様々な局面を乗り越えていきましょう。研修センターでも全面的にバックアップします！

